

別添資料

森の中に建つ、美しい形態と豊かな空間を備えた建築家吉村順三の別荘

きゅうよしむらじゅんぞうべつてい
・旧吉村順三別邸 1棟

附 図面3枚、家具11点

【文化財種別】有形文化財（建造物）

【年 代】昭和37年（1962年）

【所 在 地】北佐久郡軽井沢町大字軽井沢

【指定基準】「（一）意匠的に優秀なもの」



外観（南西から）



二階居間（北東から）

【概要・特徴等】

- ・旧吉村順三別邸は、軽井沢町の矢ヶ崎川沿いに位置し、建築家・吉村順三が自身の別荘として建てた住宅で、竣工後も自らの設計により改修・増築を重ねている。
- ・鉄筋コンクリート造の基壇と木造上部を組み合わせ、自然環境に調和する軽やかな造形と、開放的な開口や半屋外空間を備えた構成が特徴。
- ・二尺モジュールに基づく精緻な設計と自然素材を生かした内部空間により、コンパクトでありながら豊かな居住環境を実現した、吉村順三による別荘建築の代表作。
- ・昭和37年（1962年）に竣工したもので、指定された場合、県内で最も新しい年代の重要文化財となる。

●旧吉村順三別邸に関する問合せ先

軽井沢町教育委員会 生涯学習課 文化振興係 電話0267-45-8695

※私有地につき、許可なく土地への侵入及び写真撮影は御遠慮ください。